



このコーナーでは、ふるさと納税のお金を活用した、さまざまな事業を紹介します。

Vol.37

## みらい型農業で新しい農業のかたち

寄附区分：地域の魅力をいかしたまちづくり事業

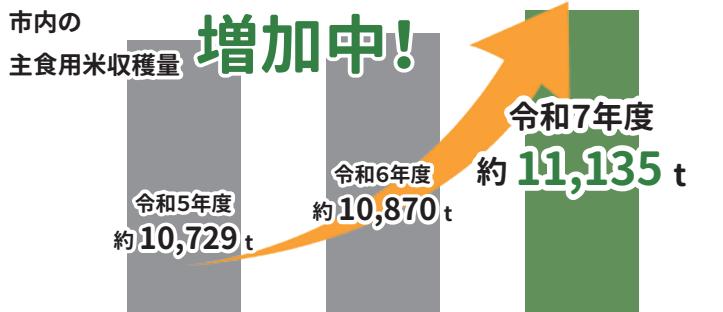
問 みらい型農業事業に関するご質問：谷和原庁舎産業経済課（内線3104）

ふるさと納税寄附金の使いみちに関するご質問：伊奈庁舎企画政策課（内線1202）

市内産米の消費拡大のため「お米を食べよう条例」を制定したほか、米買取り事業や金芽米の加工などに取り組んでいます。

本市のお米を世界中へPRする絶好の機会となった「第27回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in つくばみらい」は、国内外の米農家や来場者の皆さんで大いに盛り上がりました。

また、就農しやすい環境整備を推進するため「農機シェアリングサービス」を全国に先立ち実践しています。



### ふるさと納税を活用して

市内産米の需要増加など、農業を盛り上げる取り組み

5,608万5千円

### 市の負担は

0円



## 市制施行20周年に向けて

問 伊奈庁舎秘書広報課（内線1104）

Vol.5

令和8年3月27日（金）に市制施行20周年を迎えるつくばみらい市。今年1年間を「市制施行記念イヤー」とし、20周年をお祝いするさまざまな取り組みを展開していきます！

市制施行20周年記念

ロゴマークと

キャッチフレーズが決定！

### ■ロゴマーク

【最優秀賞】（採用作品） 【優秀賞】



鈴木悠斗さん（富士見ヶ丘小）



ロゴマーク最優秀賞  
鈴木さん



キャッチフレーズ最優秀賞  
横塚さん

### ■キャッチフレーズ

【最優秀賞】（採用作品）

未来へつなぐ、自然と笑顔が育つまち。

よこつか れな  
横塚麗奈さん

【優秀賞】

つくばみらいで、つくるみらい。

せきね  
関根つばさん

未来咲く笑顔つなぐよ つくばみらい

みなみあいり  
南愛梨さん